

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童  
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、  
礼儀正しく思いやりのある児童  
《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

# せんだん

珠洲市立上戸小学校  
学校だより 第731号  
令和8年2月24日

## 6年生を送る会を終えて

上戸小学校長 寺井 純子

2月19日（木）、体育館にて「6年生を送る会」を開催しました。会場は、これまで学校をリードしてくれた6年生への感謝の気持ちと、卒業を祝う温かな雰囲気にも包まれ、上戸小学校の合言葉である「笑顔あふれる学校」が形となったひとときとなりました。会の企画・運営は5年生が中心となって行いました。4年生と協力し、準備や練習を重ねる中で、「6年生に喜んでほしい」という思いを大切に、当日は堂々とした司会や進行ぶりを見せてくれました。最高学年へ向かう自覚が感じられる、頼もしい姿でした。

1・2年生は、体育の学習で身に付けた体操や縄跳びの技を生かし、元気いっぱい発表しました。一生懸命に取り組む姿から、この一年の大きな成長が感じられました。3・4年生は、ダンスやお笑い、役になりきった演技など、それぞれの持ち味を生かした楽しい発表で、会場を大いに盛り上げました。明るさと素直さが、6年生への感謝の気持ちをまっすぐに届けていました。5・6年生は、息の合った演技で、さすが高学年と思わせる見事な発表でした。仲間と心を一つにしてつくり上げた姿に、これまでの歩みと成長が感じられました。

PTAの出し物からは、在校生の保護者の皆さまが、1年生の頃から6年生の成長を見守ってこられた温かな思いが伝わってきました。さらに、卒業生の保護者からは、一人一人のわが子へ向けた言葉が贈られ、深い愛情が会場に広がりました。また、6年生からは、これまで支えてくださった保護者の皆さまへの感謝の言葉が述べられ、互いを思い合う家族の絆の深さが感じられる、心に残る場面となりました。

6年生は、在校生からの思いをしっかりと受け止め、最後まで立派な姿を見せてくれました。その姿は、確実に下級生の心へと引き継がれています。卒業まで残りわずかですが、一日一日を大切に過ごし、中学校でも自分らしく大きく羽ばたいてほしいと願っています。

ご参観いただいた地域・保護者の皆さま、そして準備・運営にご協力いただいたPTAの皆さまに、心より御礼申し上げます。



### 卒業証書授与式

地域公開行事

日時:3月16日(月)10:00~11:00  
場所:上戸小学校体育館

本年度は、5名の6年生が卒業を迎えます。これまで学校を支えてくれた子どもたちの門出を、ぜひ地域の皆さまとともに祝いできれば幸いです。ご来校いただける場合は、9:30~9:45の間に会場へお入りくださいますようお願いいたします。

### お茶会&「影絵」上映会

地域公開行事

日時:3月9日(月)9:30~10:30  
場所:上戸小学校 ランチルーム

5・6年生が、この1年間、地域の皆さまと交流を重ねる中で築いてきたつながりに感謝の気持ちを込めて、お茶会を企画しました。また当日は、本校児童と金沢星稜大学の学生がコラボレーションし、地域の方（初鳥進也さん、泉佳和さん）からお話を伺ってまとめた「地域の物語」を影絵で表現した映像作品の上映会も開催します。子どもたちの感謝の思いと学びの成果を、ぜひご覧ください。皆さまの御越しを心よりお待ちしております。

**凧づくり 1月26日**

朗生会の皆さんをお招きし、1・2年生が凧づくりに取り組みました。児童は事前に、自分の好きな絵を凧に描き、当日は竹ひごなどを使って仕上げ作業を行いました。朗生会の皆さんには、一人一人に丁寧にご指導いただき、どの児童も無事に凧を完成させることができました。完成後は体育館で凧を揚げ、子どもたちが楽しそうに活動する姿が見られました。



**スキー・そり遠足 2月2日**

柳田植物公園にて、スキー・そり遠足を行いました。玄関前で出発式を行った際には大ぶりの雪が降っていましたが、現地に到着すると天候も回復し、晴れ間の広がる中で活動することができました。1・2年生はそり遊びを、3～6年生は2グループに分かれてスキーに取り組みました。練習を重ねるうちに児童はぐんぐん上達し、いきいきとした表情で滑る姿が見られました。



**能登大納言小豆・大浜大豆の学習会 2月12日**

3・4年生が総合的な学習の時間に「まちの先生」として、能登大納言小豆の魅力を広める活動を行っている今井麻紀子さん（飯田町）をお招きし、能登大納言小豆や大浜大豆について学びました。珠洲の風土で大きく育つ理由や育て方を分かりやすく教えていただき、児童は理解を深めました。3年生からは「来年度はもっと上手に育てたい」という声も上がり、意欲を高めていました。



**お招き会・新入学児童保護者説明会 2月13日**

お招き会では、1・2年生が、つばき保育園きりん組の皆さんに楽しんでもらおうと、なわとびの技を披露したり、ゲームを企画したり、学校案内をしたりと張り切って取り組みました。校内を案内する際には、両側から優しく手をつないで歩く、ほほえましい姿も見られました。きりん組の皆さんも終始笑顔で活動を楽しんでおり、4月の入学がますます楽しみになるひとときとなりました。



**【入賞者紹介】**

**明るい選挙標語コンクール**

石川県明るい選挙推進協議会会長賞 2年 中野 秀有司

**石川県読書感想文コンクール**

最優秀賞 2年 吉森 晴 (全国コンクールへ選出)

優良賞 2年 加藤 優宗

3年 角野 晴隆

**北國こども俳壇 佳作**

白鳥が青い大空とんで行く 4年 川端 純怜  
銀色に光るうろこだぶりならぶ 6年 福田 彩蓮

**千代女少年少女全国俳句大会 入選**

すいかたべきょうだいみんなでたねとばし 1年 吾郷 健太  
たまねぎをいっぱい入れたカレーだよ 1年 紺谷 莉愛  
トランポリンあせがながれるでもたのしい 2年 中野 秀有司  
にわでするよるのキャンプはさいこうだ 2年 吉森 晴  
さいあくだサイダーふってあわだらけ 3年 角野 晴隆

3月 行事予定	
3日(火)	全校朝会
4日(水)	元気モリモリフェス
5日(木)	読み聞かせ
9日(月)	お茶会&影絵上映会(9:30) すこやか会年度末役員指導者 合同会議(18:00)
12日(木)	卒業式予行練習
13日(金)	俳句教室
<b>16日(月)</b>	<b>第79回卒業証書授与式</b>
24日(火)	修了式
25日(水)	春休み ~4/5(日)
27日(金)	離任式
4月 6日(月)	令和8年度始業式・入学式

## 冬の楽しみ

### 1・2年生

ぼくのたのしみは、ゆきがつせんをすることです。よけるのが、じょうずです。あと、あてるのもじょうずです。ドッチボールがうまいので、ゆきがつせんはあまりしたことがないけどうまくできそうです。（吾郷 健太）

わたしのふゆのたのしみは、ゆきあそびです。わたしは、そりあそびをしました。そりですべてこわかったです。でも、めちゃくちゃたのしかったです。でかい山もつくりました。めちゃくちゃよごれました。（紺谷 莉愛）

わたしのふゆのたのしみは、ゆきだるまをつくることです。休みのときに、おとうさんと、おとうとといっしょにゆきだるまをつくったのしかったからです。つぎは、ゆきがつせんとかまくらづくりをしたいです。（櫻井 結梨）

わたしのふゆのたのしみは、そりです。なぜかという、すべるのがすごくすべっておもしろいからです。すべるときは、おとうさんにおしてもらおうとすぐすべります。さむくなったら、いえにはいってねちゃいます。（瀬戸 葉月）

ふゆは、見えるものすべてがうつくしいきせつです。たくさんの人とゆきの中であそぶのは、ほんとうにきもちがいいです。（ダブハルバヤル ソンドル）

わたしの冬の楽しみは、ゆきだるまを作ることです。わけは、いろんな形のゆきだるまを作ったら、ゆきだるまのかぞくみたいで楽しいからです。ふつうのゆきだるまを作るのも楽しみです。（一宮 美月）

ぼくが、たのしみなことは、こたつにもぐることです。わけは、外にあそびにいて雪にねころがって、さむくて家に入ってこたつに入

てみかんを食べると、しあわせになるからです。（加藤 優宗）

ぼくは、やすみのときに、そりですべることが楽しみです。そりでたかいところからすべりました。あと、冬で好きな食べものは、みかんです。みかんのすきなところは、かわをむくと、中にいっぱい入っているからです。（中野 秀有司）

ぼくの冬の楽しみはそり遊びです。そりにのってすべったら、さいごまで行きました。楽しかったです。こんど雪がふったら、家の前でそりあそびをしたいです。もっと雪がふってほしいです。（吉森 晴）

### 3・4年生

私の冬の楽しみは、家族みんなでおいしいなべを食べることです。みんなでなべを食べるといつもよりおいしく感じるし、ほかほかしていて冬にぴったりだなと思いました。（吾郷 友梨奈）

私の冬の楽しみは、スキーです。前まではスキーの楽しさが分からなかったけれど、自然の家の南先生がやさしく教えてくれたからスキーのことがよく分かりました。（角 珠々葉）

私の冬の楽しみは、スキーです。家族みんなでスキーに行っても楽しいし、スキー遠足で友達とすべるのも楽しかったです。今年もたくさんスキーを楽しみたいです。（三上 咲良）

ぼくの冬の楽しみは、スキーです。スキーは、かんたんそうに見えて、やってみたらすごくむずかしいけれど、できたときの達成感がすごく気持ちいいから、大好きです。（角野 晴隆）

私の冬の楽しみは、雪遊びです。どうして雪遊びが好きかというと、弟たちと雪だるまを作ったり、かまくらを作ったりするのが楽しいからです。（柚 みつめ）

私の冬の楽しみは、雪遊びです。雪だるまを作ったり、そりすべりをしたりするのが好きです。いろいろな雪をさわるのも好きです。

(川端 純怜)

私の冬の楽しみは、雪だるまを作ることです。ゴロゴロと音をたてながら作っていくのが楽しいです。来年も家族や友達と雪だるまを作りたいです。

(鷲 初叶)

ぼくの冬の楽しみは、スキーです。毎年、スキーをしに行っているからです。今年はスノーボードもしました。慣れるのに時間がかかったけれど、楽しかったです。

(三上 寛太)

ぼくの冬の楽しみは、かまくらを作ることです。自分でもかまくらを作ったことがあるけれど、うまくいきませんでした。来年は、上手に作ってみたいです。

(寺下 蓮輝)

ぼくの冬の楽しみは、雪だるまを作ることです。最初に雪だるまを作ったときは、小さく作っていましたが、たくさん作るにつれてだんだんと大きくなっていきました。

(中野 煌有司)

ぼくの冬の楽しみは、そり遊びです。今年は雪がずんずんと積もったので、お父さんに大きな山を作ってもらえるのが、楽しみです。ぼくは、後ろ向きにすべるのが好きです。

(吉森 心)

## 5・6年生

私の冬の楽しみは家族みんなで雪遊びをすることです。一人で遊ぶのではなく家族みんなで遊ぶとより楽しく感じたからです。今年は雪だるまやかまくらをつくりました。かまくらの中に入ると外は寒いのに、なぜかぼかぼかとあたたく感じました。

(吾郷 梨愛奈)

ぼくが冬に楽しみなことは、スキーをすることです。理由は、スキーをするときのすべりおける「シュー」という音が好きだからです。一番上から一番下まで上手くすべるととてもうれしくなります。

(紺谷 洗斗)

私の冬の楽しみはこの時期のおいしい食べ物を食べることです。特に私はおもちを食べたいです。砂糖醤油で食べるのが好きです。おいしいものを食べて、温まりたいです。

(加須屋 依里)

私の冬の楽しみは、スキーやスノーボードをすることです。今年は、たくさん行けたし山頂からもすべることができました。来年はもっと上達できるか、とてもドキドキします。中学校のスキー合宿も楽しみたいです。

(三上 逢海)

私の冬の楽しみは二つあります。一つ目は、雪でかまくらをつくることです。がんばって手でペタペタとたたいてつくります。二つ目は、オリンピックです。理由は、フィギアスケートという種目が好きだからです。

(福田 彩蓮)

私の冬の楽しみは、冬季オリンピックです。理由は四年に一度しかないからです。特に観てみたい種目は、スケルトンです。この種目はあまり聞いたことがないからです。ソリの種目は無いと思っていたけれど、たくさんあっておどろきました。ボブスレーを観るのが楽しみで、とてもワクワクします。

(谷内口 優月)

ぼくの冬の楽しみはスキーです。日本に来て初めてスキーをしました。最初は難しかったけど、練習するうちに上手に滑ることができるようになりました。またやってみたいです。

(ダブハルバヤル スミヤ)

